



www.OptionClub.net

オプション倶楽部TV

【売坊流】 政治経済イベント分析 (24年9月)

# 米国株下落の予兆か

# 中長期債利回り差の激変

この番組では皆様の**投資**や**トレード**に役立ち  
そうな**イベント**、**グレイ・リノ**、**異常値分析**  
について紹介していきます！



OP売坊

©2019-2024 OP売坊



# 2024年8月の日経平均を振り返る

日経225先物（中心限月2時間足、2024/07/11～）



8月5日の暴落後日経平均は順調に回復しています。いくつかの要因があると思いますが、最大の理由は日経平均の予想EPS（1株当たり利益≒業績）が順調に上昇したことでしょう。ただし、10月下旬から本格化する7-9月期決算発表で、どうなるか分かりません。4-6月期に売上未達の会社もあり、円高が追い打ちをかけるリスクがあります。米ドル円のレンジを大きく140～150円とすると、日経平均もかなり変動する可能性があります

出所) 楽天証券『MARKETSPEEDII』（2024年9月3日6時現在）



# 24年11月限SQ日までの注目イベント

## <米国>

09月06日：雇用統計（8月分）

09月10日：米大統領選討論会（予定）

09月11日：消費者物価指数（8月分）

09月12日：生産者物価指数（8月分）

09月18日：FRB政策金利

10月04日：雇用統計（9月分）

10月09日：FOMC議事録

10月10日：消費者物価指数（9月分）

10月11日：生産者物価指数（9月分）

10月17日：FRB政策金利

11月05日：米大統領選

## <欧州・英国>

09月12日、10月17日：欧州政策金利

09月19日：英国政策金利

## <日本>

09月20日：日銀金融政策決定会合

09月27日：自民党総裁選開票

09月27日：消費者物価指数（東京9月分）

10月01日：日経平均の定期見直し

10月25日：消費者物価指数（東京10月分）

10月31日：日銀金融政策決定会合

[注] 予定は予告なく変更される場合があります。  
出所) ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成

9月10日の討論会で相場が荒れる可能性もあると考えています。今回はバイデン大統領の自滅によって“トランプラリー”と称される株価上昇のイベントとなりました。今後も大統領選挙までは、不確実性の高い状況が続くでしょう



## 2024年9月

2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

## 2024年10月

	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	11/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

日経225ミニOPのSQ日
日経225ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
メジャーSQ
日経225ラージ/ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
祝日取引実施日

◎ 9月16日はJPX現物売買システム更改に伴う移行リハーサルとの関連で祝日取引が実施されません。

- 第二金曜日（原則）は日経225OP期近の未決済建玉が清算されるSQ日のため、OPトレーダーにとって区切りとなる日です。
- OP売坊公式X「@OP49431790」でニュースについてつぶやいています。



# 9月27日の自民党総裁選と11月5日の米大統領選

## 自民党総裁選

9月12日告示、9月27日13時～投開票（国会議員367票＋党員367票）。過半数に届かなければ上位2人で決選投票（国会議員367票＋都道府県47票）

**石破氏・河野氏・茂木氏 → 利上げ促進で円高か**  
**高市氏 → アベノミクス推進で円安か**

## 賭け屋「Oddschecker」の米大統領選勝者オッズ（9月3日現在）

11月5日投開票。全米50州と首都特別区に割り当てられた「選挙人」538人のうち過半数となる270人以上を獲得した候補が勝者（48州と特別区で、勝者がその州の選挙人をすべて獲得する勝者総取り方式を採用）

ドナルド・トランプ	1.95	カマラ・ハリス	2
JD ヴァンス	111	ティム・ウォルツ	176

何よりもまず「選挙は水物」です。どのような結果になるかは、なかなか予想が付きにくいものです

次期自民党総裁が、そのまま次期首相となるか分かりませんが、日本の対米交渉力は、誰が米国の大統領になったとしても、さらに低下する可能性が高いと個人的には考えています



# 9月11日の米CPIで市場の利下げ期待はさらに盛り上がるか

## 米クリーブランド連銀の8月分CPI（消費者物価指数）前年同月比予想

Month	CPI	Core CPI	PCE	Core PCE	Updated
August 2024	2.56	3.21	2.32	2.74	08/30

出所) クリーブランド連銀 (2024年8月30日現在)

## CME『FEDウォッチ』の米政策金利市場予測

MEETING DATE	CME FEDWATCH TOOL - CONDITIONAL MEETING PROBABILITIES											
	225-250	250-275	275-300	300-325	325-350	350-375	375-400	400-425	425-450	450-475	475-500	500-525
2024/09/18								0.0%	0.0%	0.0%	33.0%	67.0%
2024/11/07			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.8%	43.9%	45.8%	0.0%
2024/12/18	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	21.7%	44.4%	30.3%	0.0%	0.0%
2025/01/29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	6.4%	25.2%	42.3%	25.8%	0.0%	0.0%	0.0%
2025/03/19	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	8.1%	26.8%	40.8%	23.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2025/05/07	0.0%	0.0%	0.8%	6.0%	21.3%	36.8%	28.4%	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2025/06/18	0.0%	0.5%	4.2%	16.1%	31.4%	31.2%	14.2%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2025/07/30	0.2%	2.1%	9.4%	22.7%	31.3%	23.8%	9.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2025/09/17	0.8%	4.1%	13.1%	25.1%	29.3%	19.7%	6.9%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

出所) CME『FEDウォッチ』およびFRB (2024年8月30日現在)

ク連銀の8月分CPI予想は7月分（前年比2.9%増）よりもさらに低下してきています

8月分CPIが3%台では微妙でしょうが、2%台半ばとなると市場で利下げ期待が盛り上がるかと考えています。その場合は円高にも注意が必要でしょう。ただし、来年9月までに市場予想どおり8回（2.00%）もの利下げがある場合、それは景気後退を意味しているのかもしれない



# 逆イールドの解消が景気後退のシグナルに

## 10年物米国債利回り - 2年物米国債利回り (1976/06/01~)

☆ 10-Year Treasury Constant Maturity Minus 2-Year Treasury Constant Maturity (T10Y2Y)

DOWNLOAD

Observation:  
2024-08-27: 0.00  
(+ more)  
Updated: Aug 27, 2024 4:01 PM CDT

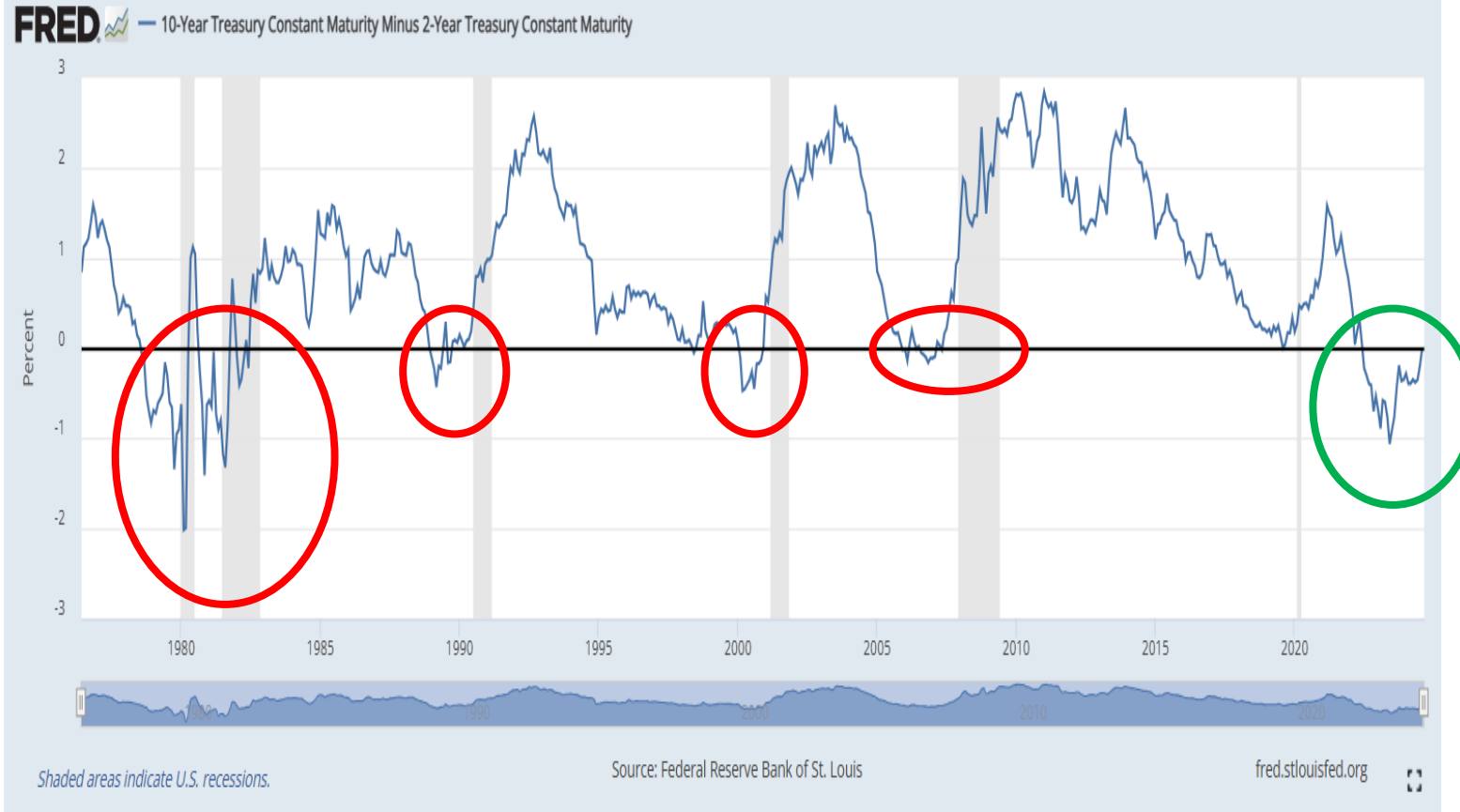
Units:  
Percent,  
Not Seasonally Adjusted

Frequency:  
Daily

1Y | 5Y | 10Y | Max

1976-06-01 to 2024-08-27

EDIT GRAPH



網掛は景気後退  
(リセッション)  
があった時期です

過去においては10  
年物米国債の利回  
り(イールド)が  
2年物米国債の利  
回りよりも低い  
「逆イールド」状  
態から順イールド  
に戻ると、その後  
米国は景気後退に  
入っています

逆イールドの解消  
した後が、実は株  
価に警戒すべき時  
期です



## 売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

補足Q&A記事やOPトレードに関する情報などを配信しています！



- 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
  - 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
  - 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起こり得るのは、なぜですか？
  - 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
  - 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など

お気軽にご登録ください！



**登録**はオプション倶楽部のポータルサイト  
<https://www.optionclub.net/>  
 にメールアドレスを入力するだけ!!



オプション倶楽部

検索

---

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

**OP売坊ブログ『実践オプション教室』**

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

**OP売坊公式X『@OP49431790』**

<https://x.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2024 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.



## 免責事項

---

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



# OP売坊のYouTubeプレミア公開『オプション倶楽部TV』

## 水曜22時から配信中!!

3つの視点で日本株・米国株・為替などの市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



**第一週**  
政治経済イベント分析



**第四週\***  
異常値分析



**第二週**  
グレイ・リノ分析

第五週はトレード・投資に役立つ  
ワンポイント解説



**第三週\***はラジオNIKKEI月曜16時~

『キラメキの発想』に出演!

<https://www.radionikkei.jp/kirameki/>

※祝日や暦などによってラジオ出演日に変更される場合があります。



ラジオ放送も情報提供の一環と位置づけており、ラジオ出演週の水曜配信は、お休みとさせていただきます

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>